平成 30 年度　第 1 回理事会

平成 30 年 6 月 10 日（日）　　10：30 からの総会終了後

Ⅰ　会　場：　島根大学医学部附属病院　　ゼブラだんだん

Ⅱ　出席者：　三島　錦織　領家　荒木　恒松　新田　鳥谷　高野　渡辺　赤沼
朝倉　角(瑞)　豊田　角(和)　吉岡　高橋　横田　（　　委任）

Ⅲ　報告事項

【医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会について】

理事会に先立ち日臨技主催の同講習会（H29 年 12 月）に参加した青山真理氏（松江赤十字病院）より下記について報告があった。

・検査説明講習会の後継事業

・各都道府県において 3 年間のうちに開催し、会員の 1 割受講が目標（島臨技は 45 名余）

・1 開催に付き 20 万円＋1 人当たり 1,000 円の補助

・理事会では、今後総務部と青山氏で協議の上、開催日程等を決定することとした

【総務】

荒木事務局長より以下の報告があった。

・会員の動向　444 名　平成 30 年 6 月 9 日現在

・【新年賀会】を 2019 年 1 月 19 日（土）に「ベル・ブラージュ」（出雲市）で開催

・同日（1 月 19 日）に【新人研修（卒後～2 年）】と【都道府県技師会リーダー育成研修会（35 歳～45 歳）】を島根大学医学部附属病院で開催

・日臨技連盟執行委員　引き続き錦織氏が継続了承

・「日本医療マネジメント学会学術集会」後援依頼・・・例年通り後援承諾書送付

【企画】

渡辺企画部長より以下の報告があった。

【LOVE49】

・4 月 7 日（土）イオンモール出雲にて開催済み　6 名参加

【検査と健康展】

・10 月 13 日（土）松江イオンショッピングセンターで開催

・骨密度、血管年齢、肺活量、貧血検査（採血を行わず、機械でヘモグロビンチェック）医師の相談、子供用白衣コーナー、パネル展示、リーフレット等の配布を予定

【学術】

鳥谷学術部より以下の報告があった。

【島臨技サーベイ】

・今年度の日程

募集期間	7 月 17 日（火）～ 7 月 31 日（火）
発送日	10 月 16 日（火）
実施日	10 月 17 日（水）
測定結果入力期間	10 月 17 日（水）～ 10 月 31 日（水）

・システムの初期設定はシステム管理会社（Ｈ＆Ｔ社）に依頼
・設定費用　100,000 円（税抜）／　年
・上記内容で日臨技へ使用申請書を提出済み
【島根医学検査】
・6 月中に発刊予定
【平成 30 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会】
・学術特別企画講師推薦
・座長推薦

【西部】
恒松西部地区長より以下の報告があった。
【浜田市健康福祉フェスティバル】
・10 月 21 日（日）に参画予定
・今年度は血圧脈波（血管年齢）を止め、認知症簡易検査（タッチパネル式）を実施予定

【会長】
三島会長より以下の報告があった。
・「臨床検査技師による在宅医療の推進」並びに第 20 回日本在宅医学会(日臨技共同シンポ)に参加（4/28～4/29）
・在宅医療において臨床検査技師が活躍できる場はあるが、在宅診療所では現状では毎日技師 1 名分の仕事量は無く、他の業務（管理、事務作業など）との兼務が必要となる

【事務局】
荒木事務局長より以下の報告があった。
・ＨＰの年間補償を（株）サンメディアと契約　年間 30,000 円
≪県内研修会以外で各施設へ送付したもの≫
・第 30 回 日本臨床微生物学会 総会・学術集会 地域対抗企画　アンケート調査
・広島県より　病理細胞部門研修会案内
・鳥取県より　総合管理部門研修会案内

Ⅳ　審議事項

1.　島臨技サーベイ報告書について・・・承認

鳥谷学術部長より「現在 CD で各施設に配布している島臨技サーベイ報告書を HP に掲載する形にできないか（国会図書館等へ送付する物は CD 作成する）」との提案があり、以下のとおり対応することで承認された。
・基本的に HP の会員専用ページへの掲載
・島臨技サーベイ申込み時に CD が必要かどうかを確認する

2.　理事の任期について・・・承認

三島会長より「島臨技役員の任期が日臨技や他の多くの都道府県と 1 年ずれている。このため島臨技内でも役員と部門長の任期がずれることにより人選にも影響が生じている。役員任期を日臨

技や他の多くの都道府県と合わせたい」との提案があり、以下のとおり対応することで承認された。

・法律上任期を延ばす事が出来ないので、31 年度の役員任期を 1 年にして合わせる

3. 中四国支部学会について

錦織副会長（実行委員長）より以下について提案があり、7 月中に実行委員会を開催して協議することとなった。

・香川学会への派遣者の選出は？
・香川学会での視察目的・役割分担は？
・香川学会での島根学会 PR（ブース）（懇親会時）について
・理事（PR を中心に）
・学術部門長・副部門長
・先ずテーマを決定する必要がある
・部門長に確認を取って名刺作成

4. 第 7 回島根県医学検査学会について

恒松西部地区長より以下の提案があり、了承された。

・2 月下旬から 3 月上旬にかけての実施を検討中
・精度管理報告会との同日開催、開催場所は出雲市 or 大田市、座長は西部地区で検討
　定期総会で要望もあった様に、数年に 1 度は西部で開催を検討

5. 初級・職能開発講習会開催について（卒後 3～10 年の正会員対象）

三島会長より以下の報告があり、他県の状況により判断することとなった。

・日臨技より開催依頼が有ったが、中四国支部より中国地区で 1 県開催を希望
・現在鳥取県が開催を希望しているので、話し合いの上決定
・当県で開催の場合は 2019 年 1 月 19 日に他の講習会と同日開催

6. 事務員（藤原）の雇用形態について

荒木事務局長より派遣法の変更により、直接雇用か時給を上げて派遣雇用を継続するかの判断が必要となったので、この際事務員を直接雇用にしたい旨の提案があった。

・直接雇用する方向で、派遣会社と事務局が協議を行うことが了承された

その他

＊都道府県ニューリーダー育成研修会

新田経理局長より以下の通り提案があり、この内容で準備を進めることで了承された。

テ ー マ：若手技師が積極的に技師会活動へ参加するためにはどうすれば良いか
日　　時：2019 年 1 月 19 日
会　　場：島根大学医学部附属病院

募集人数：30 名程度
対 象 者：35～45 歳　部門長又は副部門長から 1～2 名、その他の施設から 1 名

＊認知症対応向上講習会
三島会長より、当初 7 月頃に開催予定であったが、8 月 4 日、5 日に開催（募集人数 10 名程度）、研修会開催申請書は後日提出予定である旨、報告があった。

Ⅴ　次回理事会について　　9 月頃に決定して連絡